

※取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさの程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を⚠警告・⚠注意の2つに区分しています。

- ⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- ⚠注意：人が傷害を負う可能性および物的被害のみの発生が想定される内容。

絵の表示については次のような意味があります。

分解禁止

アースを取付ける

一般的な事項

接触禁止

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告

- 修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常動作のためけがをすることがあります。
- アースを確実に取付けてください。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- AC100V以外では使用しないでください。
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が行ってください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。漏電した場合、発火したり感電するおそれがあります。
- 本体とダクトは可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。火災などの原因となります。

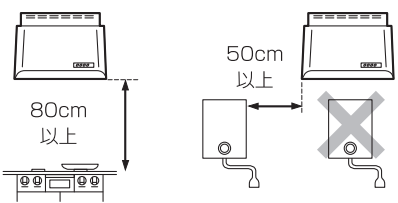
⚠注意

- 運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。ファンや部品の取付けは確実に行ってください。落下によりけがをすることがあります。
- 必ず手袋を着用し、取付け作業を行ってください。
- 電源は専用コンセントおよびブレーカーを設けてください。火災・故障の原因となります。
- レンジフードに荷重がかからないようにしてください。落下するおそれがあります。

取付け時のご注意 (排気工事をされる場合建築基準法および消防法等の関連法規にあわせて施工してください。)

- 1

レンジフードファンの取付けは、漏電に対する十分な配慮を行ってください。
- 2

温度が高くなりすぎると製品の故障の原因になります。図の寸法が守られているか確認してください。またガス湯沸器の真上に取付けないでください。
- 3

レンジフードの幅より狭い調理器具をご使用ください。
- 4

排気ダクトは、φ150mmをご使用ください。排気口までの距離が長かったり、ダクトが変形している場合、性能が低下するおそれがありますのでご注意ください。
- 5

40℃以上の高温になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。故障や感電の原因になります。
- 6

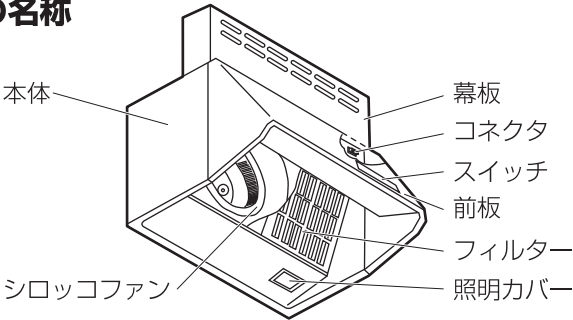
排気ダクト(パイプ)と排気口との間は、ソフトテープで隙間をふさいだ後、アルミテープでテーピング処理を行ってください。
- 7

排気ダクト(パイプ)は、室外から水等が流れ込まないように勾配を取ってください。
- 8

気密性の高い部屋では、レンジフードを作動させた際にドアなりやストーブの異常燃焼が起こるおそれがあります。そうでない部屋であっても吸気には十分な配慮をしてください。
- 9

取付け後は、養生材をかぶせてください。内装工事で汚れるおそれがあります。

各部の名称



付属品

名称	略図	数量	内容
小ねじ		4	排気口取付に使用します。
木ねじ		6	本体取付けに使用します。
排気口		1	本体とダクトの接続に使用します。逆風防止ダンパー付です。

